

よみがえる懐かし浪岡



昭和30～50年代の写真が並ぶ「なみおか懐古展」

返ることにした。

会場には、旧浪岡町時代に発行されていた「広報なみおか」の掲載写真から厳選した65枚を展示。うち10枚は、学生が同じアングルで撮影した現在の写真も合わせて並べており、市役所浪岡庁舎や王余魚沢児童館などは昔と変わらぬたたずまいであることが分かる。

また、旧浪岡町時代に行われていた町民運動会やスキー大会、裸参りの写真には、住民が寄せた寄稿文を添付。学校などの建物が移り変わる様子を記した手作りの地図も用意した。

生まれも育ちも浪岡で、写真を一点一点食い入るように眺めていた倉田忠男さん(85)は「久しぶりに昔の写真を見て、懐かしく感じたい」と語った。

懐古展の開催時間は午前10時から午後6時まで。入場無料。
(成田亮)

青公大生企画 きょうまで写真展

青森

をしながら懐かしそうに見入っていた。29日まで。

青森公立大学の学生たちが企画した写真展「なみおか懐古展」が28日、青森市浪岡地区の交流施設「あびねず」で始まった。会場には、昭和30～50年代に撮影された同地区の古写真65点が並び、住民らが思い出さ

るから、古写真で歴史を振り